

# 埼玉県景気動向指数

令和8年(2026年)4月分の概要

令和8年6月30日  
埼玉県総務部統計課

## 1 基調判断

- 景気動向指数（C I一致指数）は、下方への局面変化を示している。

## 2 指数の動き

- 4月のCIは、先行指数：112.0、一致指数：113.6、遅行指数：90.2となった。  
(令和2年(2020年)=100)
- 先行指数は、前月と比較して11.5ポイント上昇し、2か月連続の上昇となった。3か月後方移動平均は、3.80ポイント上昇し、5か月連続の上昇、7か月後方移動平均は、2.33ポイント上昇し、4か月連続の上昇となった。
- 一致指数は、前月と比較して1.3ポイント上昇し、3か月ぶりの上昇となった。3か月後方移動平均は、0.53ポイント下降し、4か月ぶりの下降、7か月後方移動平均は、0.01ポイント下降し、3か月ぶりの下降となった。
- 遅行指数は、前月と比較して1.8ポイント上昇し、2か月ぶりの上昇となった。3か月後方移動平均は、0.27ポイント上昇し、6か月ぶりの上昇、7か月後方移動平均は、0.18ポイント下降し、5か月連続の下降となった。

## 3 一致指数の前月差に対する個別系列の寄与度

寄与度がプラスの系列	寄与度
C5：県雇用保険初回受給者数（逆サイクル）	1.31
C9：県耐久消費財出荷指数	1.19
C6：県建築着工床面積（非居住用）	0.53
寄与度がマイナスの系列	寄与度
C3：県投資財出荷指数	-0.88
C1：県生産指数（製造工業）	-0.40
C2：県所定外労働時間指数（調査産業計）	-0.35
C4：県有効求人倍率（除学卒・就業地別）	-0.06
C7：県百貨店・スーパー商品販売額	-0.06
C8：県生産財出荷指数	-0.02

※ 各個別系列のウェイトは均等です。

## 4 一致指数の推移

